

isiD

IT Solution Innovator

原価情報の有効活用はできていますか？

～導入企業様のケーススタディに学ぶ～

製造業様向け原価管理システムのご紹介

主催：株式会社電通国際情報サービス

2018年 11月 27日 (火)

15:00～17:10 (14:45受付開始)

お申し込みは、こちらから

▶ https://www.isid.co.jp/event/ammic_1811_1.html

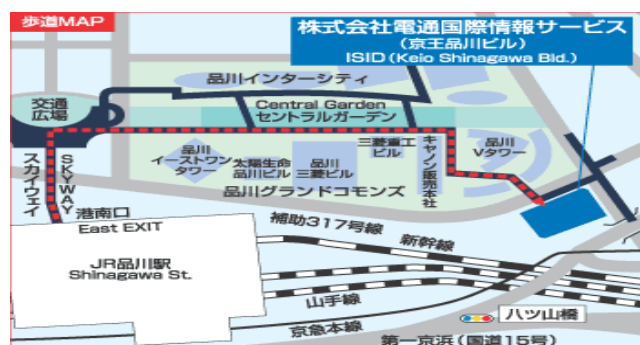
開催日時

株式会社電通国際情報サービス

東京本社
〒108-0075
東京都港区港南2-17-1
電話 03-6713-7100

JR品川駅港南口 京浜急行品川駅より徒歩10分

セミナー会場



- ご参加いただくには、Webでの事前申し込みが必要となります。
- エントリー完了後、セミナー開催日3日前までに、セミナー事務局から受講票をメールにてお送りします。
- 定員がございますので、お早めにお申し込み下さい。個人、同業者の方はお断りさせていただく場合がございます。
- 担当変更／宛先変更／DMの送付停止をご希望のお客様は、誠にお手数ですが、セミナー事務局までご連絡をお願い致します。

株式会社 電通国際情報サービス

原価情報の有効活用はできていますか？

～導入企業様のケーススタディに学ぶ～

製造業様向け原価管理システムのご紹介

昨今ではグローバルコスト競争力が求められる中、原価管理システムに対するニーズは高くなり、
スコープも財務視点から管理視点へと広がっています。

競争力を強化する為には、拠点別・製品別に実際原価を把握し、さらなる原価低減に向けた原価管理のPDCAサイクルを実現することが重要なポイントとなります。

しかしながらまだそのサイクルがうまく回っていない企業様が多いのではないのでしょうか？

本セミナーでは弊社がご推奨するAMMIC/Netシリーズの原価管理機能を中心にご紹介いたします。
また、当システムを導入された企業様のケーススタディを交え、原価管理としてのあるべき姿についてもご紹介いたします。

15:00-15:10

ご挨拶

15:10-16:10

『見える化の実現！AMMIC原価管理システム「AMMIC/NetC」ご紹介

～製品別実際原価や標準原価差異要因の見える化を実現する、原価管理システム～』

AMMIC/NetCは以下のPDCAの観点において、
P(計画)：予算作成の為のシミュレーション機能
D(実行)：原価計算の為の製品別原価計算
C(評価)：差異分析の為の詳細な原因分析機能
A(改善)：適正化の為の迅速な情報提供機能
など、様々な機能を装備しています。

本講演では、製品別実際原価や標準原価差異要因の見える化を実現し、原価シミュレーション機能を備えた「AMMIC/NetC」について、デモンストレーションを交えてご紹介いたします。

『AMMIC 共通機能のご紹介』

日本発のパッケージであるAMMIC/Netシリーズでは、日々変化する複雑化するユーザーニーズに対して、高性能な汎用画面とEUC機能をご用意しています。クロス集計画面はユーザーが集計単位や分析視点を自由に変更できるAMMICの簡易BIツールです。

本講演では、AMMIC/Netシリーズが標準機能で用意する、豊富なEUC機能をご紹介いたします。

16:10-17:00

～AMMIC/NetC導入企業様のケーススタディ～ 『原価管理システム導入の目的と効果』のご紹介

本講演では、弊社が担当した当システムの導入企業様の事例より、原価管理システム導入による効果や成功のポイントについて、ケーススタディ形式でご紹介いたします。

- ・ システム導入前の課題と導入の目的
- ・ システム全体概要/導入スケジュール
- ・ AMMIC/Netシリーズ導入による効果
- ・ プロジェクト成功のポイント、今後に向けて

17:00-17:10

質疑応答